

アトランティス文明の真相(トス神の霊言)より

トス、オフェアリス、ヘルメスなどは、みな、神秘思想とかかわっている者です。神秘思想がなければ、宗教としては奥が浅いものになります。

これについて秘儀を持っているのがエル・カンターレ系の特徴であり、顕教と密教の両方を兼ね備えているということですね。霊的なことしかできないかと言えば、そうではなく、この世的な学問、政治、科学などにまで関心を持ち、この世を進化させる力を持っているのです。

あの世とこの世の両方にまたがっているというだけのことでありますが、それが、「全知全能」と言われたことと関係しているのです。 P35

1. 神秘思想がなければ、宗教としては奥が浅い。顕教と密教の両方を兼ね備えているのがエル・カンターレ系の特徴
2. 霊的な能力を有し、この世的な関心も持つ⇒この世を進化させる力、これが「全知全能」と言われた理由

現代の医学は、「心の力」というものをまったく理解していないのです。人間の心によって、体を変化させることができたり、場合によっては、一瞬にして奇跡が起きて、いろいろな病変を治したりすることも可能だということを、まったく理解していません。

これは、医学以外の領域、例えば、仕事のレベルにおいてもそうだろうと思います。

人と人との折衝においては、現実には、それぞれの守護霊等が応援していることもあります。人と会って話しているときに思いついた内容は、やはり、インスピレーションを受けたものであることが多く、そのインスピレーションは、守護霊の力によるものであることが多いのです。(略)

それで、「守護霊の力のレベルを上げるためには、どうすればよいか」ということですが、確かに、守護霊そのものの精進もありましようけれども、この世の人間が、意志の力を強め、念力を強め、あるいは、「心の力」を強めることにより、それと連動して守護霊の力も強くなってくるんですね。

ですから、「未来構想力」つまり、心のなかで未来について構想をつくり上げる力が強くなれば、守護霊等も、それにあわせて仕事をし始める、協力して動き始める」というスタイルなのです。 p38～

1. 「心の力」

人間の心によって、体を変化させることができたり、場合によっては、一瞬にして奇跡が起きて、いろいろな病変を治したりすることも可能

仕事レベルでは、守護霊が会話にインスピレーションを送ったり、交渉を応援したりしている。

2. 「守護霊の力を上げる方法」

この世の人間が、意志の力を強め、念力を強め、心の力を強めることにより、それと連動して守護霊の力も強くなってくる

3. 未来構想力を先行させる

心のなかで未来について構想をつくり上げる力が強くなることで、それにあわせて守護霊等が協力するというのが霊界のスタイル